

# てだこ市民大学雑記帳

## 第6号

2015年1月号

てだこ市民大学は、本市の「夢・まち・人」づくりの一環として、市民の学習ニーズの高度化・多様化への対応と学ぶ喜びの促進、自己実現への支援を行うとともに、そこでの学習成果を地域社会や学校教育に還元し、本市のまちづくりに寄与できる有為な人材（キーパーソン）を育成することを目的として開学しました。今回は、様々な学びの中から「地域参加活動」の様子をピックアップして紹介していきます。

卒業生の有志が「図書館ボランティア」として毎月清掃など頑張っています♪



### ～地域参加活動ってなんだろう？～

市内の自治会や各種団体、行政で実施される行事等にボランティアとして参加、運営に参画することで、責任感や協調性、自発性やコミュニケーション能力等を学んでいきます。市民大学では、1年次5単位、2年次5単位の計10単位(回)を必修科目としています。



てだこウォークでは、受付や参加者の見送り、写真撮影サービスをボラクル(卒業メンバーのボランティアサークル)と在学生で行いました！収益金は、浦添市教育委員会へ寄付を行いました！

社会教育研究大会や各種大会等の受付や裏方に参加して、浦添市の活動に貢献しています！

### ～問い合わせ先～

浦添市教育委員会 生涯学習振興課 てだこ市民大学事務局  
電話 098-876-1234 (内線 6064)

